(2020年度における進捗状況)

一段と「深化 × 進化」する~

地域密着型金融推進計画 (共創力発揮2020)

(計画期間:2018~2020年度)



地域密着型金融推進計画(共創力発揮2020)

○計画期間

計画期間:2018年4月1日~2021年3月31日

○基本方針

当金庫は、「地域の皆さまから『必要とされ、選ばれ続ける信用金庫』として一段と「深化×進化 (しんか)」する」ことを基本テーマに策定した新経営3ヵ年計画「ちゅうしん共創力発揮 2020」において、「地域からの期待に応え得る CSR に根ざした業務運営」を主要施策として、引続き、長年の信頼関係に基づき、お客さまの課題をともに考え、お客さまにとって価値ある課題解決策の提案や事業性評価に基づく取組みなど、粘り強いご支援に努め、お客さまと共に地域の未来を創る活動(共創)を推進いたします。

加えて、「まち・ひと・しごと創生基本方針」等の個別施策等について協力し、当金庫が持つ機能を積極的に発揮いたします。

○取組項目

- 1. お客さまへのコンサルティング機能の発揮
- 2. 地域の面的再生への積極的な参画
- 3. お客さまへの積極的な情報発信

○進捗の報告等

計画の進捗状況は、「地域密着型金融推進委員会」において検証のうえ、理事会に報告のうえ推進いたします。 計画の進捗状況は、当金庫ホームページにて公表いたします。

●推進計画に基づき、以下のとおり取組みました。【期間:2018年4月~2021年3月】

項目	具体的な取組み	取組実績
1. お客さまへのコ	ンサルティング機能の発揮	
態勢の整備等	 ◇「ちゅうしんビジネスセンター(平成30年4月設置)」を中核とし、外部支援機関と連携のうえ、経営支援の質的向上に取組みます。 ○C-Biz活動(お客さまへ知恵やアイデァを提供するビジネスコンサルティング活動・本業支援)により、お客さまの課題解決に向けた提案力の一層の向上に取組みます。 	・ちゅうしんビジネスセンターでは、ライフステージに応じた課題解決に向けた取組み(お客さまへ知恵やアイデアを提供するビジネスコンサルティング活動・本業支援)を実施しました(【支援先数】2018年度:91 先、2019年度:66 先、2020年度:63 先)。 ・アンケート調査(2020年12月)を行った結果、8割以上のお客さまから、新型コロナウイルス感染症における「国の資金繰り支援施策の利用状況」について「利用した」との回答(評価)を頂きコロナ禍において国の資金繰り支援施策等の情報提供を行いました。
	◇「ちゅうしんビジネス交流会」を定期的に開催し、お客 さまと外部支援機関が直接交流する機会を提供すること により、総合連携の強化に取組みます。	○「ちゅうしんビジネス交流会(つなぐ場)」の開催 ・「ちゅうしんビジネス交流会(つなぐ場)」を開催し、多くのお客さまに外部支援機関と直接交 流する機会を提供し、総合連携の強化に取組みました(【開催回数(参加者数)】2018 年度:2 回(第1回:79名、第2回:74名)、2019年度:1回(112名)、2020年度は新型コロナウイル ス感染拡大の影響により開催を見合わせました)。
	◇お客さまの事業内容、業種特性等の経営実態や持続可能性、成長可能性等を適切に評価(事業性評価)のうえ、経営目標や課題等を把握し、ライフステージに応じた質の高い経営支援をはじめ、適切な金融サービスの提供ができ得る人財の育成(目利き力・対話力・課題解決力等)に取組みます。	○研修等の実施 ・1年次~6年次の営業担当者を対象とした「マンパワーアップ研修」を開催しました(【開催回数(参加者数)】2018年度8回(30名)、2019年度10回(23名)、2020年度:6回(33名))。 ・特Sin担当者(営業役席等)を対象とした「C-Biz研修」を開催しました(【開催回数】2018年度:3回)。 ・営業店長、融資役席、特Sin 担当者、営業担当者を対象とした「自主勉強会」を開催しました(【開催回数】2018年度:3回、2019年度:6回)。 ・営業店長、融資役席、特Sin 担当者、営業担当者を主な対象とした「営業活動発表会」を開催し、お客さま支援に関する好事例の共有化を図りました(【参加者数】2018年度:128名、2019年度:112名、2020年度:全店リモート開催)。 ・営業担当者を中心としたメンバーが研究業種を選定(2018年度:製造業、建設業、サービス業、2019年度:輸送機械製造業、一般機械器具製造業、食料品製造業、2020年度:飲食業・小売業、製造業、情報処理・サービス業)し、実際の顧客企業の事業性を評価する「業種別研究会」を実施しました(【メンバー数】2018年度:23名、2019年度:18名、2020年度:22名)。また、当該研究結果・成果について、営業店長、融資役席、特Sin 担当者、営業担当者を対象とした「研究発表会」を開催し、共有化を図りました(【参加者数】2018年度:121名、2019年度・2020年度:全店リモート開催)。
円滑な資金供給	◇様々なライフステージにあるお客さまに対し、適切なり スク管理のもと、適切に事業性価値を見極めたうえで、 担保・保証に必要以上に依存することなく円滑な資金供 給に取組みます。	〇円滑な資金供給 ・お客さまの事業内容・業種特性等の経営実態や持続可能性・成長可能性等を適切に評価し、円滑 な資金供給に努めました(【顧客先数(融資残高)】2018 年度: 670 先(382 億円)、2019 年度: 3, 229 先(1, 075 億円)、2020 年度: 3, 834 先(1, 349 億円))。

項目	具体的な取組み	取組実績
1. お客さまへのコ		
ライフステージ に応じた経営支 援		〇セミナーの開催 ・女性起業支援・創業・生産性向上等をテーマとしたセミナーを開催し、お客さまの支援強化に取 組みました(【開催回数】2018 年度:4回、2019 年度:3回、2020 年度:新型コロナウイルス感染 拡大の影響により開催を見合わせました)。
	① 創業・起業等の創業期への支援強化に取組みます。 (創業セミナーの開催・創業関連支援ローン等)② 成長・安定期における支援強化に取組みます。 (ビジネスマッチング・知的財産活動	〇ビジネスマッチング ・「信金ビジネスフェア」(【当金庫出展企業数】2018 年度: 12 企業、2019 年度: 11 企業、2020 年度: 新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止)、「お菓子フェア」(【当金庫出展企業数】2018 年度: 1 企業、2019 年度: 2 企業)、「よい仕事おこしフェア」(【当金庫出展企業数】2018 年度: 1 企業、2019 年度: 1 企業、2020 年度: 1 企業)に参加・出展いただきました。
	・産学連携支援・海外進出支援等) ③ 成長鈍化・衰退期における支援強化に取組みます。 (経営改善計画・事業再生計画等の策定支援等)	〇経験値活用型サポート人財交流会(シニア人財交流会) ・お客さまへのシニア人材活用による成長等支援を図るため、「経験値活用型サポート人財交流会」 を開催しました(【参加企業数】2018 年度:10 企業、2019 年度:11 企業、2020 年度:2 企業)。
	④ 事業承継の支援強化に取組みます。(事業承継計画の策定支援・M&Aマッチング支援等)	○補助金・計画等策定支援 ・顧客企業との協働により、補助金申請等支援(【支援先数】2018 年度:18 先、2019 年度:26 先、2020 年度:52 先)、「経営革新計画」等策定支援(【支援先数】2018 年度:11 件、2019 年度:10件、2020 年度:5件)を行いました。
2. 地域の面的再生への積極的な参画		
地域活性化への取組み	◇「まち・ひと・しごと創生基本方針」等の個別施策等に ついて協力し、当金庫が持つ機能を積極的に発揮いたし ます。	〇「地方版総合戦略」等への協力 ・当金庫営業地域内の地方公共団体による「地方版総合戦略」等に基づく各個別施策について、地方 公共団体からの要請等を踏まえて、引続き、積極的な参画と情報提供などの協力に努めました。
	◇企業の社会的責任 (CSR) を果たすべく、経済的な側面だけでなく、地域貢献や社会貢献につながる業務運営や活動に取組みます。	〇サービス介助士等の配備、顧客満足度アンケート調査、その他地域貢献への取組実績 ・サービス介助士(【配備店舗数】2018年度:全店舗、2019年度:20店舗、2020年度:全店舗)、認 知症サポーター(【配備店舗数】2018年度:18店舗、2019年度:18店舗、2020年度:15店舗)を配 備しました。
		〇街のみまもり隊活動 ・2012 年度に「清須市高齢者見守り活動」協定書を締結し、現在までに合計 7 自治体(名古屋市・ 清須市・あま市・尾張旭市・北名古屋市・小牧市・豊山町)と協定の締結を行いました。
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信		
地域活性化への取組み	◇当金庫の経営情報について、積極的な情報開示活動に取組みます。	○ディスクロージャー誌開示内容の説明活動 ・当金庫の経営情報等の開示活動として、ミニディスクロ誌説明活動(【訪問先数】2018 年度:30,591 先、2019 年度:30,866 先、2020 年度:15,140 先)、半期ディスクロ誌説明活動(【訪問先数】2018 年度:16,104 先、2019 年度:16,529 先、2020 年度:15,623 先)を実施しました。